



## 東地中海地域ニュース

### シリア：米軍によるシリア領内攻撃

(10月27日付ワタン紙他)

1. 今回の事件に関して、ブルック・マーフィー伍長・イラク駐留米軍報道官は、AFPの取材に対して米軍は同事件を調査中であり、情報が入り次第即座に公表すると語った。
2. 他方、同事件を目撃した住民は、取材に対し「4機の米軍ヘリがシリア領空に侵入、内2機が着陸し、別の2機は上空に待機していた。着陸した2機から8名の米軍兵が現れ、農場建物の労働者に向けて発砲、7名を殺害、4名を負傷させた。その後着陸していたヘリ2機は離陸し、待機していた2機と共に飛び立った」と語った。
3. バーセル病院長は、DPIの取材に対し、7名の死体と4名の負傷者が同病院に到着、負傷者にはすべて銃創がみられると語った。シリア情報筋は、同地にはいかなる軍事基地も武装勢力も存在せず、シリア一般市民のみが在住していると声明を出した。
4. シリア国営放送は、米軍兵士は建造物内に侵入、同建設に従事する労働者に対して発砲、8名が死亡したと伝えた。他方シリア民間放送は「デュニヤー」は、「米軍ヘリはスッカリーヤ農場で建物建設に携わっていた一般労働者を攻撃、9名が死亡、14名を負傷と報じている。